

ご採用事例①

衛生第一の環境づくりに最適!!

山王病院 様 業種:病院

【お客様の声】

「私どもの病院では、いま患者の立場に立ったアメニティ向上に努めています。その意味でトイレを清潔に保つことは重要でした。ペーパーが床に散らかっているトイレは不潔な印象ですし、言うまでもなく不衛生。ジェットの風で素早くノータッチ乾燥できるジェットタオルなら、清掃がラクな上、衛生面にも貢献してくれています」

- ジェットタオル設置状況／約38台（ジェットタオルミニ）
- 採用ポイント／①衛生的な環境づくり
②紙ゴミ対策・環境への配慮
③清掃面の労力軽減



製品情報

**コンパクトタイプの
「ジェットタオル ミニ®」に
“ベージュ” が新登場**



- コンパクトタイプのレベルを超えた最大風速120m/sで、わずか5～9秒のスピード乾燥を実現。
- 水受けの底面に山型形状のサイレンサーを設け、運転騒音を低減。水滴をすばやく回収します。
- 本体パネルとドレンタンク部に銀系無機質抗菌剤を使用。一般細菌の増殖を抑制します。

JT-MC110D-C形 希望小売価格98,000円（税別）

- 外形寸法 (mm) 幅250×奥行195×高さ440 ■質量 5kg ■電源 100V (50Hz・60Hz)
- 消費電力 (W) ヒーターON強980・弱530／ヒーターOFF強560・弱140 ■電源コード 1.5m（速結端子接続も可能）

Q&A

ジェットタオルに関する質問にお答えします。

Q1

温風ドライヤーと比べ、どんなメリットがありますか？

A1

利用者からみた最大の不満である乾燥時間を大幅に改善したことが特長です。温風ドライヤーが30～40秒かかるのに対して約5～6秒で乾燥*させます。（JT-MC110D形、JT-MC210DS形は約5～9秒で乾燥*させます）

※当社では片手に残った水の量が150mgとなった時点を手が乾いたとみなしています。

Q2

どのような方法で短時間乾燥を実現するのですか？

A2

手をもみながら温風で蒸発させる従来の方式と違って、手挿入部の両側にあるノズル（JT-MC110D形、JT-MC210DS形、JT-BC110A形は片側のノズル）からジェット風が吹き出し、そこを手が通過する過程で徐々に水滴を拭い去っていきます。